

第6章 健康増進

健康増進法に基づく保健事業は、主に壮年期からの健康づくり、生活習慣病の予防、早期発見・早期治療を図ることにより、健康寿命の延伸を目指している。この事業には、「健康手帳の交付」、「健康教育」、「健康相談」、「健康診査」、「機能訓練」、「訪問指導」、「がん検診」などがある。保健所は、これらの事業が総合的に実施されるよう、助言および技術的支援を行った。

がん検診受診率は、岐阜県がん対策推進計画では、50%を目標としているが、恵那保健所管内の受診率は、胃がん検診8.6%、大腸がん検診11.7%、肺がん検診26.7%、子宮がん検診25.5%、乳がん検診28.0%にとどまった。

なお、子宮がん検診は中津川市では平成22年度から、恵那市では平成23年度からベセスダシステムで実施している。